



2学期が始まって2週間が過ぎました。不安定な天候が続く中ですが、子どもたちは元気に登校し、「コロナを防ぐ北小さしすせそ」を意識しながら学校生活を送っています。玄関前の検温でも37℃を超える子はなく、各家庭で健康観察をしっかりとしてから登校できている様子が伺えます。「お子さんや家族の体調がすぐれない場合は登校を控える」ことにもご協力をいただき、感謝いたします。

また、緊急事態宣言も30日まで延長され、桐生市の小中学校では給食後の放課措置が続きます。ご家庭のご理解とご協力をお願いいたします。市内では、小学校の休校や高校のクラスターなど、心配される事案が発生していますので、今後も気持ちを緩めることなく、丁寧な感染症対策に取り組んでいきたいと思っております。

給食の時間 ～黙食の習慣が身につけてきました～

桐生市学校給食中央共同調理場が移転新設され、2学期から新しい食缶や食器で給食が提供されています。

その中で、北小学校ではコロナ禍に対応して、3～6年の各クラスを2教室に分けて十分なディスタンスをとって静かに給食を食べています。教室以外の部屋を使うグループにも毎日担当外の先生が入って、給食指導を進めています。

本来なら席をグループにして楽しく会食ができる給食の時間ですが、マスクを外して食事をするリスクを子どもたちも十分理解しており、黙食を心がけて安全に給食を食べています。

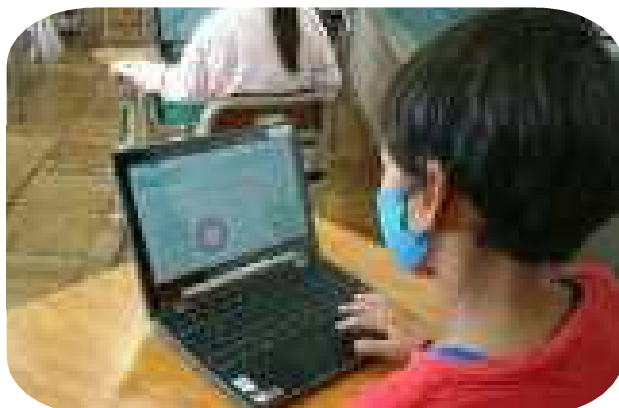


座席を離し、静かに給食を食べる5年生

タブレットPCを使って算数のドリル学習

夏休み中にタブレットPCが増設され、1・2年生にも配ることができました。

2年生は、早速算数の「かさ」の授業でeライブラリアドバンスというアプリケーションソフトを使ってドリル学習をおこないました。あっという間に操作方法をマスターした子どもたちは、自身のペースで意欲的に学習に取り組んでいました。



ドリル学習に楽しそうに取り組む2年生

また、先週末に全校一斉に取り組んだタブレットPCの持ち帰り試行につきまして、ご家庭のご協力ありがとうございました。今週末も2回目の持ち帰り試行をします。各学年ともにeライブラリアドバンスを使った学習が進められますので、ぜひお子さんに取り組ませてください。